

基本方針の項目

アウトプット指標からみる今後の取り組み

アウトカム指標からみる今後の取り組み

今後の基本方針

計画の見直し案

はしる～走行空間計画～

①ネットワーク路線の自転車走行空間の確保	最重要点	・環境の変化や自転車利用のニーズ等を踏まえたネットワーク路線の見直しを行う ・整備費や維持管理費を考慮しつつ、より効率・効果的な整備を推進するため、ガイドラインの見直しを行う	・自転車事故の更なる削減や通行区分順守率の向上に向けて、自転車走行空間の整備を推進する
②ネットワーク路線以外の新築・改築路線の自転車走行空間の確保	重点	・課題があり整備が後回しになっている路線の整備方法を検討する	

・ネットワーク路線や整備方法の見直しを行い、今後もネットワーク路線の整備を推進する。これにより、自転車利用者に車道左側走行を啓発するとともに、ドライバーへも自転車に対する注意喚起を行い、通行順守率向上、自転車事故削減の推進を図る	最重要点	・ネットワーク路線の見直し ・走行空間整備ガイドラインの見直し ・課題があり整備が後回しになっている路線の整備方法検討
	重点	・走行空間整備ガイドラインの見直し

とめる～駐輪計画～

①既存駐輪場への誘導	その他		・古町の地区特性を考慮した路上駐輪台数削減方法を検討する
②新潟駅周辺の駐輪場整備	重点	・中央区役所の古町地区への移転や大和跡地再開発などの動向に注視するとともに、周辺駐輪場への適切な誘導や民間との協力による収容台数の確保を検討する。	・駐輪場の整備を引き続き検討するとともに、放置自転車対策も検討する
③鉄道駅周辺の駐輪場整備（新潟駅以外）	その他		・駐輪場整備の検討とあわせ、地域との連携などにより日常的な対策も検討する
④まちなかの駐輪場整備	最重要点	・新潟駅の連続立体交差事業完成後の動向に注視するとともに、民間との協力による収容台数の確保を検討する。	・古町の地区特性を考慮した路上駐輪台数削減方法を検討する
⑤上記以外のバス停付近の駐輪場整備	その他		・駐輪場整備の検討とあわせ、地域との連携などにより日常的な対策も検討する

・まちなか（古町・万代地区）では、駐輪場整備とともに、民間との協力による収容台数の確保や地域との連携などにより、駐輪場の容量確保を図る ・その他、公共交通結節点では、駐輪場整備とあわせ、地域との連携による放置自転車対策も併せて検討する	重点	・各地区の特性を考慮した既存駐輪場の有効活用方法の検討
	重点	・駐輪場整備までの放置自転車対策の検討
	その他	・地域との連携などによる日常的な駐輪対策も検討
	最重要点	・駐輪場整備の検討とあわせ、民間との協力による収容台数の確保を検討
	その他	・地域との連携などによる日常的な駐輪対策も検討

しくみ～放置自転車対策～

①放置禁止区域の拡大	最重要点		・放置禁止区域拡大の是非について引き続き検討を行う
②撤去の強化	重点		・古町の地区特性を考慮した路上駐輪台数削減方法を検討する
③放置禁止区域における駐輪場の有料化	その他		・有料化の是非について検討する
④「自転車等駐車場の附置義務等に関する条例の改正」	その他	・引き続き、地元や関係機関と意見交換会を行い、各地区の実情にあった放置自転車対策を検討する	・利用実態を検証し、必要に応じて改正を検討する
⑤自転車等放置防止条例の改正	その他		・保管期間の短縮を検討する
⑥撤去自転車のリサイクルの推進	重点		・リサイクル方法や有償化方法の見直しを検討する
⑦自転車シェアリングの推進	その他		・企業や大学への働きかけやシェア用のリサイクル自転車の確保を検討する

・各地区の実情にあった放置自転車対策を検討し、路上駐輪台数の削減を図るとともに、撤去した自転車の有効活用の見直しを検討する	最重要点	・引き続き検討
	重点	・各地区の特性を考慮した撤去方法の検討
	その他	・引き続き検討
	その他	・必要に応じて検討
	その他	・保管期間の短縮によるリサイクル促進の仕組みづくりを検討
	重点	・放置自転車のリサイクル促進や処分費削減に向けた仕組みづくりを検討
	その他	・シェアリングの実現に向けて検討

まもる～啓発活動計画～

①注意喚起看板等の設置	重点		・自転車事故の更なる削減に向けて、必要箇所への設置を検討する
②交通安全教室の開催	最重要点		・自転車事故の更なる削減や通行区分順守率の向上に向けて、交通安全教室を継続的に開催する
③街頭での直接指導	最重要点	・引き続き、各年代に応じた交通安全教室を継続的に開催するとともに、成果の把握方法についても検討する	・自転車事故の更なる削減や通行区分順守率の向上に向けて、街頭での直接指導の回数を増加する
④自転車通勤の推進	その他	・環境の変化や自転車利用ニーズ等を踏まえて、啓発実施路線の見直しを行う。	・自転車分担率向上のため、社会全体として自転車の利用促進を検討する
⑤レンタサイクル	重点	・地域や自転車愛好団体などへの協力依頼、現地への看板の設置などにより、現地の啓発活動を行う路線数の増加を検討する。	・取り組みの周知を図り、利用を促進する他、コミュニティサイクルなどの新たな方法を検討する
⑥チラシや HP 等による情報発信	重点		・自転車事故の更なる削減や通行区分順守率の向上に向けて、情報発信を継続的に実施する
⑦自転車マップの作成・配布	その他		・自転車事故の更なる削減に向けて、継続的に更新・配布する他、他の4区でも作成を検討する
⑧サイクルイベントの開催	その他		・自転車利用促進を図るため、イベントを継続的に実施する

・自転車事故の削減や通行区分順守率の向上に向けて、交通安全教室の開催を軸に、効果的な情報発信により自転車利用ルールの周知徹底を図るとともに、自転車利用促進に向けた取り組みの拡充を検討する	重点	・引き続き検討
	最重要点	・成果の把握方法についても検討
	最重要点	・現地での啓発活動回数を増加するための方法について検討
	その他	・引き続き検討
	重点	・コミュニティサイクルなどの新たな方法を検討
	重点	・引き続き検討
	その他	・未作成の4区で作成を検討
	その他	・引き続き検討